



進路だより



令和2年9月5日(土)

第8号

■四者面談（進路相談）

1学期末の四者面談へのご参加ありがとうございました。前期実習を行った3年生、2年生は、実習の評価をもとに実習の振り返りと今後の課題についてご家庭、担任と進路部と一緒に確認することができました。今後は、10月19日からの後期実習に向けて、実習先の決定や校内実習の準備を進めていきますので、引き続きご協力をお願いします。

また、1年生の面談では、高等部の進路学習での取り組みや後期校内実習についての紹介を行いました。面談では、進路に対する質問が多く寄せられました。いくつか紹介します。



事業所の見学に行きたいのですが、どうやってすすめればよいでしょうか？

気になる事業所や、実習先として検討したい事業所などございましたら、各事業所へ直接連絡（電話など）をして、見学したい日時や参加人数などを相談してみてください。

事業所によっては、長期休みや土曜日などに体験や施設見学会を企画している場合もあります。生徒たちは限られた実習回数の中で進路先を決定しなければならないので、積極的に事業所を見学したり、事業所の情報を集めたりすることをお勧めしています。ただし、生徒も一緒に見学や体験を行う場合は、学校の授業を優先して計画を立ててくださいね。



実習をさせてもらいたい事業所（企業）があります。どうしたらいいですか？

本校では、企業や福祉事業所への実習依頼を進路部が行っています。それだけでなく、今までには・・・数件ではありますが・・・保護者の方からの依頼で企業や事業所に連絡をとり、実習につながったケースもあります。

保護者の方で就労に結びつきそうな具体的な企業の情報や新規の福祉事業所の情報などありましたら、担任を通して進路部までご連絡ください。



実習した福祉事業所が大変よかったです。
卒業後、実習した事業所を利用することできるのでしょうか？

卒業後の進路決定に向けて行っている「現場実習」で仕事や活動が合っていると感じることは良いことです。しかし、実習した事業所を進路先にすることができるかというと・・・**かならずしもそうではありません。**

受け入れの可否は、卒業時の事業所定員の空き状況、活動のスキル（活動があっているかどうか）や現在の利用している方との相性なども見ていただきながら検討してもらいます。現場実習で事業所側からの「評価票」にも回答（受け入れの可否）の記載欄がありますので、確認してみてください。





現場実習では、どんな評価がなされているのですか？

現場実習が終わると、下のような「実習評価票」が実習先から届きます。

実習先に実習生の「身だしなみ」「あいさつ・返事」「体力」「指示の理解力」・・・など 15 項目を A～E で評価してもらいます。また、特記事項欄には、実習中に見えてきた課題がより具体的に記載されている場合もあり、次の目標が設定しやすい内容となっています。また、“校内実習”でも実習終了後に、各作業班で実習の評価をつけています。

生徒、保護者へは、四者面談にて「実習評価票」の原本をお渡しし、評価結果の確認や良かった点、課題点などをお伝えしています。



(就労移行・継続A型・継続B型 用)

美咲特別支援学校 現場実習 個人評価票 (年生)

※ この評価票は、今後の進路相談の資料として用いるものです。

生徒氏名	事業所名	評価者氏名
実習期間		
実習内容		

評価項目	評価 (該当の ABCDE に○)	特記事項 (気づいたこと)
9 集中力	A 長い時間ミスなく作業に取り組めた B 時々自分で休憩を挟みながらミスなく作業できた C 時々、声をかければミスなく作業できた D 声をかけを要するミスが多かった E 他の事に気がとられ作業がなかなか進まなかった	
10 体力	A 8時間勤務が可能で体力が備わっている B 6～7時間なら勤務可能な体力がある C 4～5時間程度なら勤務可能 D 3時間程度なら勤務可能 E 体力的に勤務は困難である	

評価項目	評価 (該当の ABCDE に○)
1 身だしなみ	A 常に清潔できちんとした身なりができた B 少し汚れることもあるが問題ない程度でできた C 注意をしても改善できなかった (※特記事項に記入) D 注意をしても改善できなかった (※特記事項に記入) E 注意をしても改善できなかった (※特記事項に記入)
2 あいさつ・返事	A 自分から大きな声で挨拶ができた B 声が小さい等十分ではないが自分からできた C 自分からではないが声をかけるとできた D 声をかけると同様に返事ができた E 返事を返さずしてしまっていた
3 言葉遣い	A 常に丁寧な言葉遣いができた B 時に場に応じて言葉遣いを切り替えてできた C 常に言葉遣いの悪い分けができていない D 時々注意を受け訂正することがあった E 頻りに注意を受けた
4 報告・質問	A 作業や指示の後などに必ず報告や質問ができた B 時々自分から報告や質問ができた C 促されると報告や質問することができた D 自分から報告や質問することはないが報告・質問は、質問 E 報告・質問は、質問
5 対人関係	A 積極的に人と関わり、仲良くできた B 他からの声かけに積極的に対応できた C 他からの声かけに積極的に対応できなかった D 他からの声かけに積極的に対応できなかった E 他からの声かけに積極的に対応できなかった
6 指示を受ける態度	A 常に素直な態度で指示を受け、指示に従った B 時々素直な態度で指示を受け、指示に従った C 時々素直な態度で指示を受け、指示に従った D 指示を受けると時に不機嫌・反抗的な態度が見られた E 指示を受けると時に不機嫌・反抗的な態度が見られた
7 責任感	A 任された仕事を最後までやり遂げられた B 仕事を最後までやり遂げようとする意欲がなかった C 任された仕事に責任感を感じていない D 任された仕事に責任感を感じていない E 任された仕事に責任感を感じていない
8 積極性	A 任された仕事に自ら進んで取り組み仕事を覚えるのも早い B 作業中の質問も多く仕事を覚えようとしていた C 任された仕事に自ら進んで取り組み仕事を覚えようとしていた D 任された仕事に自ら進んで取り組み仕事を覚えようとしていた E 任された仕事に自ら進んで取り組み仕事を覚えようとしていた

○総評

(係) である。

項目にチェックをお願いします。

※ 返信用封筒にて 8月5日 (水) までに郵送で返信下さいませよう御協力をお願いします。

※「個人評価票」が欲しい！見てみたい！という方は担任を通して進路までご連絡ください。

特記事項欄に記載されていた内容(例)

1. 身なり	「仕事に合わせ、身なりを整えることができています」 「帽子、作業着はきちんとできていた。マスクを忘れることがあった」
4. 報告・質問	「分からないことは、分かるまで質問しましょう」 「報告・連絡・相談は大切なことです。きちんとできるように心がけていきましょう」
6. 指示を受ける態度	「誰に対しても明るく、素直な態度で接することができています」 「あいさつや声をかけることはあまり見られず、消極的でした」
10. 体力	「午後になると、少し疲れが見えてきました。しかし、5日間体調を崩すことなく継続して実習を終えることができました」